

平成 24 年度 第 1 回障害者自立支援協議会概要

1 開催日時

平成 24 年 10 月 11 日（木）午後 2 時～午後 4 時

2 開催場所

東大手庁舎 409 会議室

3 出席委員

高橋会長始め 15 名（欠席委員 4 名）

4 議題

（1）愛知県障害者自立支援協議会について

○事務局から障害者施策審議会と障害者自立支援協議会の関係について説明

<主な委員意見>

- ・障害福祉計画以外での県と市町村との関係はどう考えればいいのか。
⇒障害福祉圏域会議、相談支援アドバイザー会議において各市町村の状況を把握するとともに、地域アドバイザーや福祉相談センター担当者が助言等を行う。それぞれの課題については県自立支援協議会で協議をしていただき、また必要に応じて施策審議会へ報告するなど、市町村から県まで統一的に情報が流れる仕組みとしている。
- ・地域生活移行推進部会は入所施設から地域への移行を前面に出しているのか。
⇒移行の推進というのは施設から地域への移行と地域内移行、すなわち家庭から地域のグループホーム・ケアホームへの移行も含めて充実した生活を保障するという意味があり、この部会では地域へ移行することへ力点を置かず、移行したあとの生活が大事ということで地域生活移行という言葉にしている。
- ・人材育成部会というのはどのような人材を育成するのか。
⇒主に相談支援専門員の質の向上のための取組みを行っているが、障害福祉サービスを担う人材の育成も含む。ただし、医師とか専門職員は対象としていない。
- ・年度末に愛知県で行った障害福祉計画の実態についての全体の動向、各圏域の動向、市町村の動向が全てデータとして出てくるので、それを踏まえて来年度の課題として検討する。
- ・人材育成について県全体でどんな取組みをしているのかを、一覧表で出してもらえると、障害のある方への全体の支援の状況が良く分かる。

（2）専門部会の活動状況について

ア 相談支援体制整備部会の検討状況について

○第 1 回部会の報告（平成 24 年 6 月 6 日開催）

<主な委員意見>

- ・規制の少ない福祉型住宅への参入が増えてきているということであるが、具体的にどういった形でどのくらい増えてきているのか。
⇒今後、この分野について詳しく調べていく予定である。

- ・地域移行生活推進部会で子どもの支援について盛り込むことは可能か。
⇒地域生活移行推進部会は、居住機能を地域で作る、その中での生活者の支援を充実させていくということに力点がある。既に地域の中で住んでいる人の地域生活の充実は別の課題であると思う。地域アドバイザーは、委員から意見があったということ踏まえて、児童の地域支援についても地域の中でそれぞれ充実していったらいい。
- ・自立支援協議会の中で、市町村の第3期障害者福祉計画の進捗状況について、少し把握していただくような動きをしていただけると、地域の中での自立支援協議会の活性化が図れるのではないかと期待をしている。
⇒第3期障害者福祉計画の進捗状況については、市町村がそれぞれ障害福祉課に報告する。それを障害福祉課でまとめて、自立支援協議会、施策審議会に報告することになる。これは、今回、自立支援協議会に加わった大きな役割の一つであり、障害者福祉計画の評価ということで初年度の結果に期待している。
- ・障害者就労の定着率や、就業に向けて障害者就業・生活支援センターがどのくらい関わっているのかなどの調査が必要ではないか。
⇒調査するポイントを事務局に届けてほしい。全てというわけにはいかないが、定期的にやってあげれば良いと思う。

イ 人材育成部会の検討状況について

○第1回部会の報告（平成24年8月2日開催）

＜主な委員意見＞

- ・相談支援専門員の定着率三割という数字は全国的にはどうか。
⇒全国でも同じようなものである。
- ・相談支援の難しさというのがあるが、養成という点でどのような配慮をされているのか。
⇒愛知県について言えば、相談支援従事者初任者研修5日間の研修を6日間実施してきている。また、発達障害、高次脳機能障害など取り入れる部分は取り入れている。ただ、研修の中でできることは限られてきているので、専門コース別研修の中で取り組むとか、不足部分については、各圏域等でいろいろな研修を実施してきていただいていると思う。
- ・人材育成部会要領について、「相談支援専門員の質の向上の取り組み」の箇所をより広く人材育成について検討したい「相談支援専門員等の質の向上の取り組み」とするよう提案したいがいかか
⇒（異議なし）

5 報告事項

- (1) 相談支援アドバイザー会議における検討事項
 - 事務局から資料2-3に基づき説明
- (2) 障害者虐待防止法について
 - 事務局から資料3-1に基づき説明